

第3節 工事の状況

1. 概要

鉄道事業の構造形式は、地上部においては盛土、切取、橋梁及び高架橋、地下部においては開削トンネルを計画している。道路事業の構造形式は、地上部においては土工（盛土、切土）、橋梁、地下部においては開削トンネルを計画している。

なお、工事実施時間帯については、原則として8時～17時（うち昼12時～13時を除く）を想定している。

工事にあたっては、濁水流出による印旛沼等の水域への水質保全上の問題が生じることのないよう、必要に応じて沈砂池を設け、土砂等が沈降後、上澄み水を放流する。

平成22年度までに実施した工事内容は、下記のとおりである。なお、鉄道事業については、平成21年度に工事が完了した。

2. 建設工程

2.1 鉄道事業

工事は、A工区～D工区の全区間において施工を行った。

工区区間を図1-3-1（p39参照）、概略の工事工程を表1-3-1(1)に示す。

表 1-3-1(1) 鉄道事業 工事工程

年度 工事種別	年数 年	工事期間									
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年
		平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年
用地											
土木											
建築・軌道・電気											
監査等・訓練運転											

※ アセス時工程

———— 実施工程